

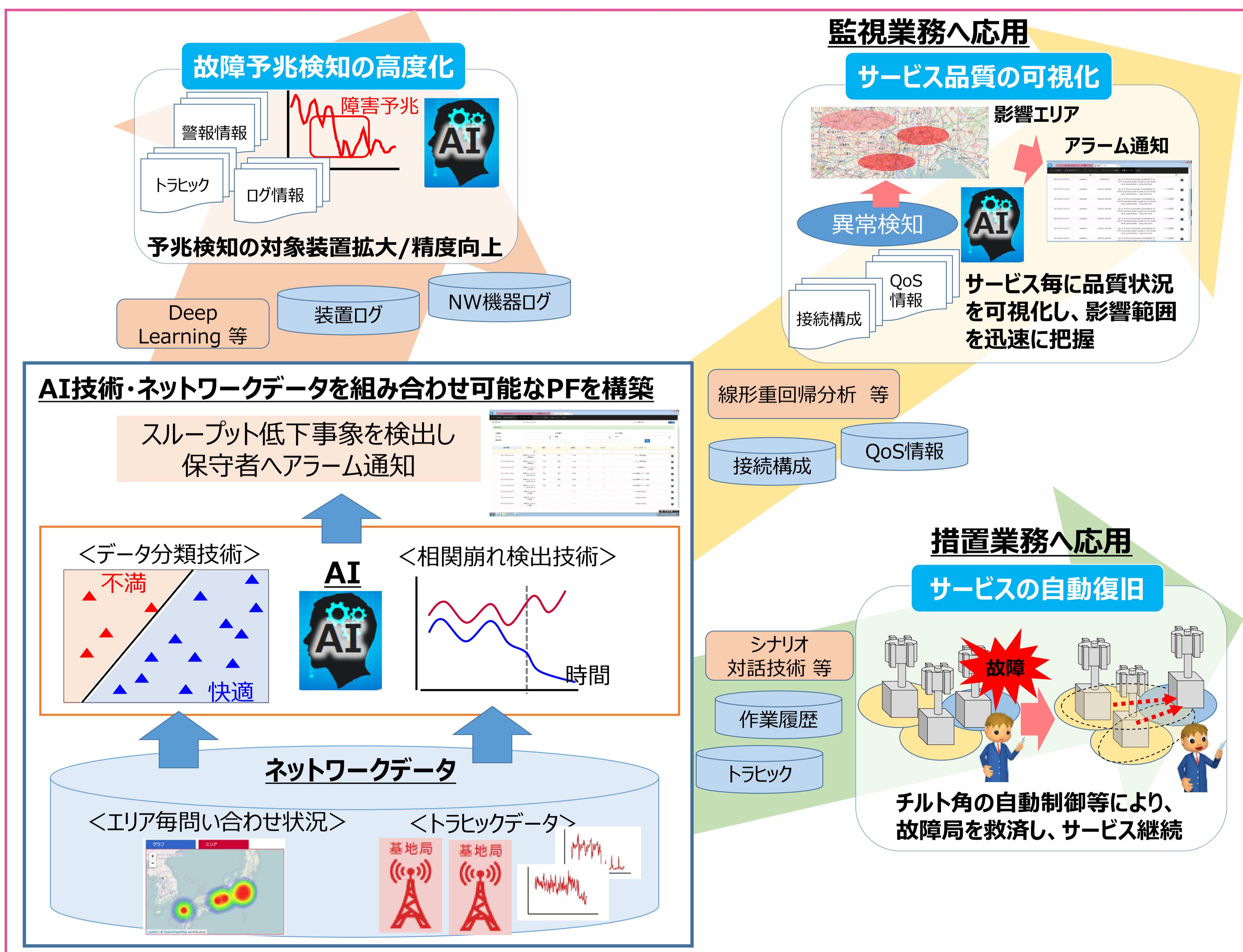
AIによる快適なネットワークの提供

～リアクティブ保守からプロアクティブ保守によるQoEの追求～

装置故障が発生する前の予兆を検知し、お客様体感品質(QoE)を低下させないプロアクティブ保守を実現し、快適なネットワークを提供する

特長

- ネットワークデータをリアルタイムに収集し、様々なAI技術を活用して分析するシステムを構築
- 膨大なネットワークデータから予兆を示す特徴を学習させ、検知モデルを作成
- 従来は検知困難であった装置故障によるスループット低下事象を自動検出



今後の展開

故障予兆検知の高度化に加えて、適用範囲を「サービス品質の可視化」や「サービスの自動復旧」へ拡大し、品質低下を感じさせないネットワークの実現をめざします。